

広島文教教育 投稿・執筆規程

(2024 年 5 月改訂)

1. 発行について

- (1) 『広島文教教育』（以下、本誌）は、広島文教教育学会（以下、本会）が発行する会誌である。
- (2) 本誌の発行は、本会に所属する会員による研究、実践報告などを掲載し、会員相互の知見の共有及びその深化を図ることを目的とする。

2. 投稿資格

- (1) 本誌への投稿は、原則として、本会の会員および本会会員との共同研究者に限る。ただし、会長および編集委員会が適当と認めた者については、この限りでない。
- (2) 投稿できる論文数は、原則として主執筆者となる論文 1 編（単著論文または共著論文）とするが、条件付きで 2 編（単著論文 1 編と主執筆者ではない共著論文 1 編、または主執筆者ではない共著論文 2 編）までとする。

3. 投稿原稿の種別

本誌が受け付ける投稿原稿は以下の通りとする。ただし、本会研究助成の実施報告や特集論文など、編集委員会が特に指定したものについては、この限りではない。

- ・研究論文
- ・研究実践報告
- ・その他、編集委員会が認めたもの

4. 投稿原稿について

投稿の公平を期し円滑に進めるため、以下を厳守すること。

- (1) 研究論文及び研究実践報告は、未発表のものに限る。
- (2) 22 字×45 行の 2 段組み（余白は上下 15mm、左右 20mm）、A4 判、図表も含め 10 枚以内。
※1 ページ目は、冒頭に主題・副題・氏名（脚注にて 1 ページ目下部に所属を記載）を 1 段組で記載し、その下から、1 行あたり 22 文字で 2 段組にして本文を記述すること。2 ページ目以降は、22 文字×45 行の 2 段組で記述すること。本文の大きさは 10.5pt とし、余白は上下 15mm、左右 30mm とすること。
- (3) 引用文献および参考文献は、論文の最後に、引用の順および著者名のアルファベット順に一括し、記述は以下の順序を原則とする。また、本文中に引用する場合は、著者名及び出版年のみを

記載する。

- ① 単行本の場合：著（編）者、出版年、書名、出版社
- ② 雑誌の場合：著者、発行年、論文表題、雑誌名、巻・号、ページ
- (4) 原則横書きとし、Microsoft Word 等のワープロソフトを使用する。図表、写真等は白黒印刷とする。
- (5) 原則として数字は算用数字を用い、計量単位は国際単位系を用いる。
- (6) 投稿原稿に使用する言語は、原則として日本語もしくは英語とする。
- (7) 投稿原稿に使用する言語が日本語の場合には、タイトルと著者名を英語で併記する。
- (8) 投稿原稿の種別は、投稿時に投稿者が編集委員会へ申し出ること。
- (9) 原稿は完全原稿とする。

5. 投稿申し込み、締め切り、編集について

- (1) 編集は編集委員会が行い、印刷の体裁は編集委員会に一任される。
- (2) 投稿申し込みと原稿提出は、最終締め切りまでに Word ファイルにて広島文教教育学会事務局（sgakkai@h-bunkyo.ac.jp）へ電子メールで送信する。
- (3) 投稿は通年行えるが、最終締め切りは毎年1月末日とする。
- (4) 執筆者による校正は1回とし、原則として執筆者の責任校正とする。
- (5) 執筆者に対しては、抜き刷り10部を提供する（それ以上の増刷費用は執筆者負担とする）。
- (6) 投稿・執筆要領が順守されていないと編集委員会が判断した場合は、投稿原稿を受理しない。

6. 著作権

- (1) 『広島文教教育』に投稿された論文の著作権は、本会に属する。
- (2) 原稿の執筆者が自らの著作物を利用する場合は、本会として何ら制限しない。
- (3) 『広島文教教育』の内容は広島文教大学学術情報リポジトリに登録する。登録を希望しない場合は、投稿時に編集委員会まで申し出ること。